**春日神社(六所神社含む) - 紹介解説文**

春日神社は文化的に豊かであった平安時代初期807年に創建されました。

タケミカヅチノミコト、イワイヌシノミコト、アマツコヤネノミコト、ヒメノミコトの 4つの神々が祀られています。本堂内に舞台を含む現在の神社は、1609年に建てられました。本殿は1674年に酒井忠義によって建てられ、現在の拝殿は1739年に建てられました。春日神社には、長年にわたり数多くの名前が存在しました。

1727年に黒川村四所大明神と呼ばれ、1793年に能楽に関連して使用された木製の名卓に見られるように、名前が春日大明神に変更されました。 1868年、神社と仏教の礼拝所の分離を命じる政令が発令され、名前が春日神社に変更されました。

春日神社では、年間を通じて多くのお祭りが開催されます。

1月1日–歳旦祭

2月1〜2日–王祇祭

3月23日–祈念祭

5月3日–例大祭

8月20日–強風からお米を守る”風祭り”

12月30日–大祓

春日神社では、神社の慣習に従い、その設立を祝うお祭りも20年ごとに開催されています。